うわじまし 社協だより

10
2020
Vol.112

◆横断歩道に立つ「みまもり隊」

特集

～クローズアップ『地区社協』～

岩松地区社協

地域で見守る！子どもたちの安心

赤い羽根共同募金
はじまります…4P

特集

クローズアップ『地区社協』3

地域で見守る！子どもたちの安心

「おはようございます！」子どもたちの元気な声が、太陽と一緒に岩松川の清流にキラキラと映えます。「おはよう」と笑顔で返す方の腕には「みまもり隊」と書かれた腕章がキラリ。

岩松地区社協では、子どもから高齢者までが安心して暮らせるまちを目指してさまざまな活動を続けています。今回はその中から、「みまもり隊」について紹介します。

平成23年に地区社協が呼びかけ、住み慣れた地域で安心して暮らすために何ができるのか考えるワークショップが開催されました。そして、子ども達の健やかな成長を、地域で育むことを目的に「みまもり隊」活動が生まれました。

平成25年から、自治会や老人クラブ、ＰＴＡの方々に協力を呼びかけ、平成26年９月に活動を開始。小学生の通学路に立ち、安全を見守ります。

それぞれの地域ごとに立つ場所や、人数は様々ですが、その腕には一様に緑色の腕章。子どもたちや保護者の皆さんにとって、安心と安全のシンボルになっています。

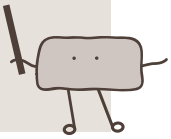
また、岩松地区社協は岩松小学校の学校運営協議会にも参加しています。実際に学校でのボランティア活動に協力する中で、地区社協の活動を知り、新たに「みまもり隊」に協力してくれる方も出てきました。今後は、こうしたつながりを活かして、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進していくべく、今日も活動を続けています。

岩松地区社協の皆さん。みまもり隊の腕章やベストを作成し配布するだけでなく、自らも活動する行動派です。

学校運営協議会への参加をきっかけに新たに見守り活動に協力してくれる地域の方も現れました。

地区社協とは？

地区社会福祉協議会を略して「地区社協」といいます。概ね公民館単位に29地区設立されており、福祉のまちづくりを進めていくことを目的に、地域住民の皆さんで構成されている組織です。「市社協」も「地区社協」の皆さんと協働して事業に取り組んでいます。



イベント告知

第10回オープンスペースきゃっちフォトコンテスト

写真展「大切なもの」

11月24日～12月４日　宇和島市庁舎　１Ｆロビー

12月５日～12月16日　吉田公民館　　１Ｆロビー

主催：吉田町手をつなぐ育成会（090-7785-7248）

今回はYoutube上でも写真展を開催中！

⬅ＱＲからご自宅でも作品を楽しめます♪

ボランティア講座のご案内

10月31日(土)
10:00～11:30

傾聴（けいちょう）

ボランティア養成講座

～聴く力を身につけて人生を豊かに～

【講　師】
メンタルサポート　k'sHOUSE
代表　熊本　園子 氏

会　場
宇和島市総合福祉センター
３階会議室

定　員
各講座　20名（要予約）

参加費
無　料

申込・問合先
宇和島市社会福祉協議会
☎23-3711

11月21日(土)
10:00～11:30

子育て支援

ボランティア養成講座

～発達障がいを理解しよう～

【講　師】
愛媛大学教育学部特別支援教育講座
教授　吉松　靖文 氏

※当日はマスクの着用、咳エチケットにご協力をお願いします。また、新型コロナウイルスの感染者状況などにより、やむを得ず中止にする場合がございます。

赤い羽根共同募金が活かされています。

新規事業

小口資金貸付制度のお知らせ

生活にお困りの方の応急的な経済的支援の一環として、10月１日より次のとおり社協独自の貸付制度を創設しました。

- ●対　象　者　宇和島市内にお住まいの方
- ●貸付上限額　30,000円
- ●償 還 期 間　１年以内
- ●利　　子　無利子
- ●保　証　人　不要な場合もあります

＊詳細は、ご相談ください＊

【問合先】
宇和島市社会福祉協議会
地域福祉課
☎23-3711

宇和島市社会福祉協議会では、“ふれあい・いきいきサロン活動”を推進しています。詳しくは、本所・各支所 地域福祉課まで、お気軽にお問い合わせください。

連載 77

わがまちの『ふれあい・いきいきサロン』

三間（みま） 三間 ポップ

〝笑顔でポップ♪　軽やかに♪〟

ポップは、設立2年目のフレッシュなサロン。三間町隣保館で、健康体操やレクリエーションなど、３密を避けながら健康づくりや仲間づくりの活動を続けています！みんなで支え合って、今できる方法で、楽しく活動しましょう。

令和２年度募金目標額　9,382,000円

10/1から10/31

赤い羽根共同募金はじまります

今年も10月１日から『じぶんの町を良くするしくみ。』をスローガンに赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まります。この運動は、みんなのしあわせを願い、一人ひとりの助け合いの心を募る市民総参加の運動です。

毎年、自治会及び民生児童委員の皆さまを始め、行政機関・ボランティア団体の方など、多くの皆さまからのご支援をいただきながら運動を展開しています。

皆さまからいただいた募金は、宇和島市の福祉活動や災害時には被災地支援に活かされています。赤い羽根募金の趣旨をご理解いただきまして、本年もご協力をお願いいたします。

募金のしかた

- 戸別募金：自治会長を通じて各世帯へお願いする募金
- 大口募金：民生児童委員を通じて個人や企業にお願いする募金
- 職域募金：企業の従業員の方に職場でお願いする募金
- 学校募金：学校においた募金箱を通じてお願いする募金
- 街頭募金：商店街や道の駅などに立ちお願いする募金
- その他：自動販売機、ガチャポン、ふるサポなど様々な場面でお願いしています。

令和元年度 赤い羽根共同募金（ご報告）

募金総額　9,333,368円	
戸別募金	4,872,880円
大口募金	2,598,413円
職域募金	803,229円
街頭募金	233,340円
学校募金	229,294円
その他	596,212円

ガチャポンで“募金”しませんか？

南予地方局　期間：10/1－3/31
総合福祉センター　期間：4/1－9/30

１回200円の募金で、みきゃん･ダークみきゃんのピンバッジや缶バッジが当たります。今回は、どんなみきゃんたちが登場するかお楽しみに！

みきゃんたちは、南予地方局と総合福祉センターにいるよ。

さあ、みんなで“ガチャ”しよう！

※このイラストはイメージです

AKAIHANE KYODO BOKIN www.akaihane.or.jp

町に愛を。胸に羽根を。

中央共同募金会 http://www.akaihane.or.jp　　愛媛県共同募金会 http://www.akaihane-ehime.or.jp

私たちの募金はどこへ？

市民の皆さま
企業・団体など
→ 募金 →
共同募金会宇和島市支会で集計
→ 送金 →
愛媛県共同募金会で県下の集計と配分を実施

- 地域配分 → 宇和島市の福祉活動に活用
- 広域配分 → 県内の福祉施設支援や災害時の被災地支援などに活用

募金はどのように使われるの？

【地域配分】

宇和島市社協で宇和島市内の福祉のために活用

- ふれあい・いきいきサロンの支援
- ボランティア講座などの開催
- 福祉祭の開催
- 夢・ささえあい活動支援助成
- 親子のひろば開催　など

【広域配分】

愛媛県共同募金会で愛媛県内の福祉のために活用

- 高齢者、障がい児・者、児童・青少年、母子・父子の福祉活動支援
- ボランティア団体、NPO団体などが実施する引きこもり・子育て支援などの事業支援
- 障害福祉サービス事業所の備品整備
- 災害見舞金・災害時被災地支援　など

ご協力いただきました皆さま
ありがとうございました。

募集中！

社協では、『赤い羽根自動販売機』や『募金箱』を設置していただけるお店や・事業所を募集しています。

自動販売機については、売上の一部が寄付される仕組みになっています。

ぜひ、ご協力をお願いします。

ひとくちメモ

赤い羽根共同募金に寄付をされますと、次のような特典があります。領収証が発行されますので申告の際に提出してください。

- 法人の場合…全額、損金算入できます。
- 個人の場合…所得税及び住民税控除の対象となります。（2,000円以下は対象外）

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

www.akaihane.or.jp 赤い羽根 検索

愛媛県共同募金会　http://www.akaihane-ehime.or.jp

令和元年度 事業報告・収支決算

地域福祉活動事業

○地区社協活動推進事業
公民館単位に設置された地区社協において、社協会費の還付金を利用して、地域の実情に応じた様々な福祉活動が展開されました。
（地区社協設置数29ヶ所）

○生活支援体制整備事業（市受託事業）
住民座談会の開催を通じて生活課題の把握と共有を図り、生活支援サービスの創出ができるよう伴走型の支援を行いました。
（座談会・勉強会等の参加・実施360件）
（地域課題解決に向けたコーディネート123回）

○地域介護予防普及啓発事業（市受託事業）
介護予防普及啓発講座（運動・体操、口腔、栄養指導、認知症への予防法）
（実施回数138回・延べ参加者1,813名）

○ふれあい・いきいきサロン事業
小地域において、住民が気軽に楽しく集える場「サロン」の設置を推進し、その場を利用した高齢者や障がい者、子育て中の親などの仲間づくり、生きがいづくり、健康づくり活動を支援しました。
（設置数108サロン）※うち新規設立13サロン
（延べ開催回数2,032回・延べ参加者24,173名）

○親子のひろば事業
（開催回数50回・延べ参加者1,062名）

○10代に寄り添う居場所づくり事業
（開催回数33回・延べ利用者数32名）

○福祉学習の実施
小中学校等にて疑似体験や障がい者との交流会を実施しました。
（延べ開催回数100回・延べ参加者3,000名）

○ボランティア講座の開催
（傾聴ボランティア養成講座34名参加）
（ボランティア活動資金の集め方講座10名参加）
（読み聞かせ講座28名参加）

○福祉祭開催
子育て支援、親子の交流、障がい者への理解やふれあいを目的に福祉祭を開催しました。
（来場者　約400名）

○災害救援ボランティア活動への支援体制づくり
（災害ボランティア養成講座127名参加）
（宇和島市災害ボランティアセンター研修86名参加）
（宇和島市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル改訂）

○被災者見守り・相談事業（市受託事業）
西日本豪雨災害で被災された方の生活再建に向け、安定的な日常生活を確保するため、地域支え合いセンターを開設し、生活支援相談員等を配置し、総合的な支援を行いました。
（応急仮設・見做し仮設入居者・在宅生活者への巡回訪問2,920件）
（被災地・世帯を対象とした訪問活動及び相談会648件）
（被災住民や周辺住民同士の交流促進等を図る取組み86回2,295名参加）
（関係機関・ＮＰＯ等との各種会議79回）
（被災者支援従事者の資質向上を目指した研修13回）

相談支援事業

○福祉総合相談事業
「心配ごと相談・専門相談の開設」
本所・各支所において定期開設し、相談員による身近な相談や司法書士による専門相談を実施しました。
（相談件数173件）

○生活福祉資金貸付事務事業（県受託事業）
（貸付決定件数26件）
※うち新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえた特例貸付16件

○福祉サービス利用援助事業（県受託事業）
（契約者数42件・新規５件）

○法人後見事業
（受任者１名）

○まごころ杖給付事業
（給付数360本）

○日常生活介護用具貸付事業
（貸付決定件数65件）

○緊急通報装置貸付事業
（設置数22件）

○生活困窮者等に対する緊急食糧支援ネットワーク事業（県社協との連携・協同事業）
（利用者12名）

介護保険サービス事業

○訪問介護事業（ホームヘルプサービス）
（延べ利用者数3,776名）

○通所介護事業（デイサービス）
（延べ利用者数1,143名）

○訪問入浴介護事業
（延べ利用者数545名）

○居宅介護支援事業
（延べ利用者数8,735名）

○福祉用具貸与販売事業
（延べ貸与件数2,261件･販売件数44件）

施設運営事業

○障害児等通所支援施設（あけぼの園）
（登録者数125名）

○みゆき保育園運営事業
（入園児60名・月平均61名）

○養護老人ホーム運営事業（愛生寮）
（入所定員80名・月平均72名）

○総合福祉センター運営事業
（利用件数1,367件・利用者数29,562名）

ご報告

市民の皆様からいただいた社協会費・共同募金・まごころ銀行寄付金は、「地域福祉活動事業」の様々な事業に活用させていただきました。心からお礼を申し上げ、ご報告をさせていただきます。

◆社　協　会　費：　9,575,650円
◆共　同　募　金：　9,333,368円
◆まごころ銀行寄付金：　2,405,997円

新しい年号「令和」となった今年度も、本会事業計画に基づき、地域共生社会を目指してさまざまな事業を展開しました。

地域福祉事業では、国の推進する地域包括ケアシステムの一環として、生活支援体制整備事業を受託し、昨年度に引き続き吉田圏域と津島圏域の２地区において、支え合える地域づくりに取り組みました。更に、宇和島市をはじめ自治会・民生児童委員協議会及び各種関係機関・団体の皆様のご支援ご協力のもと、福祉総合相談事業やふれあい・いきいきサロン及び福祉学習、助成事業などの地域福祉活動を推進することができました。

次に、平成30年西日本豪雨災害の被災者支援を目的として設置している宇和島市地域支え合いセンターについても、自立復興に向けた継続的な支援に努めるとともに、今年発生した台風19号による東日本の広範囲に及ぶ甚大な被害に対し、姉妹都市であります宮城県大崎市へ本会職員を派遣し、災害ボランティアセンターの経験を活かした支援活動を行いました。

一方、介護保険関係事業をはじめとする高齢者や障がい者・児童福祉分野のサービス事業においては、専門職員の安定確保に努めるとともに研修の機会を設けて、各種制度の基本理念に基づくサービスを提供しました。

また、法人運営においては改正社会福祉法のもと、組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上に取り組み、人口減少・少子高齢社会が進行し、年度末には新型コロナ感染症対策等が求められる状況においても、地域社会に貢献する社会福祉法人の使命、責務を果たせる法人運営に努めました。

事業区分別決算総括表

（単位：円）

事業区分	総収入決算額	総支出決算額	前期末支払資金残高	当期末支払資金残高
社会福祉事業	846,611,554	846,611,554	191,855,989	191,855,989
公益事業	26,587,028	26,587,028	0	0
収益事業	32,217,645	32,217,645	0	0
合計	905,416,227	905,416,227	191,855,989	191,855,989

貸借対照表

（単位：円）

資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	228,675,955	流動負債	58,773,923
現金預金	109,330,551	事業未払金	32,308,932
事業未収金	117,999,031	預り金	13,447
商品・製品	1,101,043	職員預り金	3,396,544
前払い金	225,330	賞与引当金	23,055,000
仮払金	20,000		
固定資産	831,386,008	固定負債	27,265,242
基本財産	293,658,801	退職給与引当金	27,265,242
建物	289,658,801		
定期預金	4,000,000	負債の部合計	86,039,165
その他の固定資産	537,727,207	純資産の部	金額
建物	23,442,118	基本金	4,000,000
構築物	1	基金	103,756,486
車両運搬具	18,334,441	佐々木福祉振興基金	17,288,291
器具及び備品	21,452,932	まごころ銀行基金	86,468,195
ソフトウェア	4,275,585	国庫補助金等特別積立金	128,532,164
退職給付引当資産	27,265,242	その他の積立金	339,082,272
佐々木福祉振興基金積立資産	17,288,291	退職調整積立金	49,059,565
まごころ銀行基金積立資産	86,468,195	介護サービス事業積立金	263,172,787
退職調整積立資産	49,059,565	あけぼの園運営事業積立金	4,831,838
介護サービス事業積立資産	263,172,787	みゆき保育園運営事業積立金	22,018,082
あけぼの園運営事業積立資産	4,831,838		
みゆき保育園運営事業積立資産	22,018,082	次期繰越活動増減差額	398,651,876
リサイクル預託金	118,130		
		純資産の部合計	974,022,798
資産の部合計	1,060,061,963	負債及び純資産の部合計	1,060,061,963

親子のひろば〈無料〉
～大きくなぁれ！子どもたち～

未就学児と、その家族が気楽に集まれる場所です。
お気軽にご参加ください。

時間 10:00～12:00

場所 宇和島市総合福祉センター２階

10月 5日(月)・7日(水)・8日(木)・21日(水)・22日(木)

11月 2日(月)・4日(水)・12日(木)・18日(水)・26日(木)

相談・測定 保健師による育児相談・体重身長測定
11月18(水)　10:00～11:00
希望の方は、母子手帳が必要です。

※大雨暴風などの警報発令時は、中止とします。

福祉祭 2020 中止のお知らせ

例年開催しております、福祉祭は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止とすることにいたしました。楽しみにしてくださっていた皆さまには大変ご迷惑をおかけいたします。
何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

まごころ銀行

宇和島市社会福祉協議会 まごころ銀行へ寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。

香典返し

中西　照久 様　　[宇和島市三間町]

小島　高夫 様　　[宇和島市三間町]

『まごころ銀行』とは？
冠婚葬祭のお祝いやお悔みに対する「おかえし」の感謝の気持ちをご寄付いただくことで、地域の福祉活動に活かされます。

【令和２年７・８月受付】希望者のみ掲載

司法書士による専門相談所〈無料〉
～遺言・相続など～

日時 10月21日(水)　9:00～12:00

場所 社協吉田支所　☎52-3166

日時 12月16日(水)　9:00～12:00

場所 宇和島市総合福祉センター　☎23-3711

※相談受付は、先着６名ですが、予約いただいた方を優先させていただきます。

心配ごと相談所〈無料〉
～暮らしの中の困りごとなど～

専任の相談員による相談所を設けています。
お気軽にご相談ください。

本所 宇和島市総合福祉センター　☎23-3711
11月18日(水) 9:00～12:00

吉田支所 社協吉田支所　☎52-3166
10月26日(月) 13:00～16:00

三間支所 三間保健福祉センター　☎58-1051
10月 8日(木) 9:00～12:00

津島支所 岩松公民館２階　☎20-8101
11月11日(水) 9:00～12:00

愛生寮の施設紹介
〔令和２年９月１日現在〕入所定員80名に対し、79名（△１）

「養護老人ホーム 愛生寮」の入所相談は、
宇和島市役所 高齢者福祉課（☎49-7018）
までお問合せください。

◀施設の詳細はこちらから

【所在地】宇和島市吉田町立間尻495-7
【設置者】宇和島地区広域事務組合
【運　営】宇和島市社会福祉協議会

入所条件：下記１～３を満たす方

1. 65歳以上の高齢者（認められた場合は65歳未満でも可）
2. 環境上の理由により、居宅において養護を受けることが困難な方
3. 経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な方（次のいずれかに該当する場合）
   (1) 生活保護法による保護を受けていること。
   (2) 前年度所得に係る市町村税について所得割の金額が無いこと。
   (3) 災害その他の事情により困窮していると認められること。

社会福祉法人 宇和島市社会福祉協議会
〒798-0003 愛媛県宇和島市住吉町1丁目6番16号
TEL(0895)23－3711/FAX(0895)24－7889
https://www.uwajima-shakyo.or.jp/

【吉田支所】宇和島市吉田町東小路甲58-5　TEL(0895)52-3166
【三間支所】宇和島市三間町迫目126　TEL(0895)58-1051
【津島支所】宇和島市津島町岩松甲471番地　TEL(0895)20-8101

FaceBook　ホームページ